

「敬老会」と「福祉の集い」を合同開催

～平成30年度東通村いきいき健康長寿の集い～

9月13日(木)、村体育館において、敬老会と福祉の集いを統合した平成30年度東通村いきいき健康長寿の集いが行われ、村内1,300名の75歳以上の方の中から363名と老人クラブの方々が出席しました。

はじめに、越善靖夫村長と吉田昭美社会福祉協議会長が出席者の方々に對して、健康と長寿を祝う挨拶を述べた後、米寿夫婦(88歳を迎えられた夫婦)3組に下北地域県民局地域健康福祉部の及川和弘部長から青森県知事表彰が伝達され、卒寿(90歳を迎えられた長寿者)5名と、傘寿夫婦(80歳を迎えられた夫婦)10組に、越善村長から東通村長表彰を贈り、社会福祉の発展に寄与した功績者2名と1団体に、吉田会長から社協会長表彰が贈られました。

続いて、東通村老人クラブ連合会の相内亀会長が乾杯を行い祝宴が始ま



越善村長による挨拶

ると、出席者たちは、旧友と和気あいあいと会話を弾ませながら、食事を楽しんでいました。

アトラクションでは、こども園ひがしどおり4歳児のみなさんが「前略・道の上より」と吉幾三作曲の「北限海峡」を元氣いっぱい踊り、その後、老人クラブの方々も8つの演目で見事な舞を披露し、早乙女清次郎率いる早乙女清友会は「会津の小鉄と大前田英五郎」昔の名前で出ています」「河津の次郎長」等の演目を披露し、会場からは大きな拍手が送られました。さらには飛び入りによるカラオケも披露され大盛況となりました。最後のアトラクションでは社協職員はじめ地域包括支援センターと役場職員が「マツケンサンバ」を踊りながら会場内を回り、終始なごやかな雰囲気の中、初の試みとなった「いきいき健康長寿の集い」は幕を閉じました。



吉田社会福祉協議会長による挨拶



早乙女清次郎家元による「河津の次郎長」



相内老人クラブ連合会長による乾杯



長寿を祝して越善村長から表彰状の贈呈



社協職員・地域包括支援センター職員等による「マツケンサンバ」



こども園ひがしどおり4歳児による「前略・道の上より」



こども園ひがしどおり4歳児による「北限海峡」